

会長挨拶



財団法人ニューメディア開発協会
会長 森下 洋一

当協会は、平成16年10月末に設立20周年を迎えることができました。

この間に、関係府省庁をはじめ、大学及び研究機関のご指導・ご協力のもと、情報化社会の進展に必要な多くの研究開発事業や普及啓発事業を実施してまいりました。おかげさまで、多くの結実をみることができましたことは、会員各位のご尽力とともに関係者のご支援、ご協力の賜物であり、深く感謝申し上げる次第であります。

顧みますと、財団法人ニューメディア開発協会が設立された昭和59年は、パソコンが普及し始めた時期であり、その翌年には通信の自由化が始まり、地域の情報化が本格的に動き出した年でもありました。当協会はこのような新しいニューメディア時代の幕開けの中で誕生し、以来、地域情報化推進と各種の新情報システムの開発事業等を実施してまいりました。

実施した事業の中では、世界に先駆けた光ファイバーを用いた実証実験、情報化基本技術の開発、日本各地における先進技術を活用した地域情報化システムの開発と推進、社会の情報インフラストラクチャとしてのインターネット関連技術の開発と普及、ICカード関連技術の開発と普及促進事業等を手がけ、国内はもとより国際的にも高い評価を受けております。

最近、政府が推進している「e-Japan戦略」の一環として経済産業省が進めている汎用電子申請システム（ITEM2000）の開発、官民連携ポータル構築、非接触ICカードを活用した応用システムの開発、電子自治体形成促進に必要な情報システムの開発等、官民一体となった情報化推進事業を進めております。

さらに、バイオメトリクス（生体認証）を電子パスポート等に应用するための技術開発や、高齢社会を視野に入れてシニアネットの普及等の情報デバイド対策事業も実施しております。

IT社会の急速な進展に伴い、この度の20周年を契機に、今後共に当協会が担う役割はより増大して行くことと認識しております。社会と公的分野における情報化が、健全かつ加速度的に発展するため、当協会は今まで以上に増して努力していく所存です。引き続き、当協会の活動に対しまして、関係各位の絶大なるご支援を賜りたく、よろしくご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。